

質 疑 回 答 書

(建 築)

入札参加者各位

豊前市大字吉木 9 5 5 番地
豊前市長 西元 健
(豊前市役所 都市住宅課)

下記工事の質疑書について回答いたします。

工事名 豊前市立豊前中学校整備工事

No.	種別・ページ等	質 疑 事 項	回 答
1	A1-04	一般事項において、埋蔵文化財包蔵地の指定がございますが、立会・試験施工・工事中止等に係る費用に関しては別途として考えて宜しいでしょうか。	埋蔵文化財は既存建物解体時に確認調査を実施しているため、今回の工事では問題ありません。
2	内訳書	山留になりますが山留範囲及び形状がわかるものをいただけないでしょうか。	別途資料を掲示します。
3	S-017～ S-019	柱状図からN値の確認を行うと地盤強度がかなり高い物となっております。 鋼矢板の打設についてはどのような工法で見込めば宜しいでしょうか。 また本見積書にてシートパイルの記載がございますが、選定された理由についてお伺いできればと思います。(H鋼等での計画は可能でしょうか。またその際、残置することは可能でしょうか。)	仮設工事については施工者責任による任意仮設のため、工法の指定はありません。 騒音・振動等に留意して、ご選定ください。 設計時は地下水の状況を安全側に評価し、止水性の高いシートパイル工法を選定しています。

4	A3-01 シート防水になりますが、工法を確認すると全種露出防水となっております。 A4-06～ 保護コンクリートが不要と考えて宜しいでしょうか。 A4-09 不要の場合は内訳書から除外となる項目についてご指示下さい。 内訳書 また、図面を確認すると断熱材の厚みがt=50に対して、内訳書はt=70となっております。 t=50として考えて宜しいでしょうか。	図面を正として、保護コンクリートは必要です。 断熱材の厚みは図面A3-01を正としてt=70として下さい。
5	A11-02～ 建具工事において、内訳書・建具表・キープランの数に差異がございます。 A11-13 どちらの数字を正とすれば宜しいでしょうか。ご指示下さい。 内訳書 SD-6 内訳書：2 建具表：4 キープラン：4 SD-11b 内訳書：2 建具表：4 キープラン：4 LSD-5b 内訳書：15 建具表：15 キープラン：7	SD-6：建具表、キープランを正として下さい。 SD-11b：建具表、キープランを正として下さい。 LSD-5b：キープランを正として下さい。

		SS-5 内訳書：2 建具表：1 キープラン：1 SS-6 内訳書：2 建具表：3 キープラン：2 SS-10 内訳書：4 建具表：4 キープラン：2 SF-6 内訳書：23 建具表：23 キープラン：14	SS-5：建具表、キープランを正として下さい。 SS-6：内訳書を正として下さい。 SS-10：キープランを正として下さい。 SF-6：キープランを正として下さい。
6	A11-12 内訳書	建具工事において、内訳書に記載されているHD-4aはHD-4と読み替えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
7	A11-06	特記事項に遮熱ガラスフィルム(NANO10S)程度と記載がございますが、製品がございます。 NANO70Sと読み替えて宜しいでしょうか。	宜しいです。

8	A11-10～ A11-12	下記の建具において、強化ガラス製作範囲外のためフロートガラスt5程度と考えて宜しいでしょうか。 ※強化ガラスt4, t5の製造範囲はW*Hの対比が18:1 対角350m/m以上となります。 SD-1、SD-2、SD-4 LSD-1、LSD-3、LSD-4、LSD-5a、LSD-5b、LSD-6a、LSD-6b HD-1a、HD-1b、HD-2a、HD-2b、HD-2c、HD-3、HD-4、HD-5、HD-6、HD-7、HD-8、HD-9a、HD-9b、HD-10	フロートガラスt5に読み替えて宜しい。 ただし、飛散防止兼目隠しフィルムを見込むこと。
9	A11-08～ A11-16	AW-33において、トップライト硝子構成が建具表とトップライト詳細図で相違しております。 建具表を正として宜しいでしょうか。	建具表を正として下さい。
10	A11-09 A11-15-01 A11-15-02	ACW-3において、カーテンウォール、スパントリル部の硝子構成が建具表とカーテンウォール詳細図で相違しています。 どちらを正とすれば宜しいでしょうか。ご指示下さい。 ※Lowe硝子の単板は製造不可となります。	建具表を正として下さい。
11		モックアップ製作に係る費用に関しては別途として考えて宜しいでしょうか。	カーテンウォールモックアップ製作にかかる費用は別途で宜しいです。
12	共通	質問に対する回答が令和7年6月26日（木）までに市ホームページに掲示と記載がありますが、 随時、ホームページに掲示いただけますと幸いです。	適宜対応します。
13	A7-05 A11-16	トップライトの質疑になりますが、図面番号 A7-05 （3階平面詳細図）・図面番号 A11-16（トップライト建具詳細図）と相違がございます。トップライト建具詳細図を正としてよろしいでしょうか。	建具表を正として下さい。
14	内訳書	階段壁付手摺(ボート面)になりますが、下地補強の項目が見受けられません。 ご指示下さい。	ベニヤ板を見込んで下さい

15	内訳書 A11-21-01 A11-21-02	TBについて内訳書とトリプルス詳細図で数量に差異がございます。 ご指示下さい。	資料作成中のため、別途回答します。
16	内訳書	内訳書の校舎棟内に厚10.0の壁音響調整板がございます。 適用箇所についてご指示下さい。	2階多目的室になります。

建築工事 細目別内訳

116

1. 校舎棟		内外装	内部			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
壁普通硬質 せっこうボード 張り(CB-F)	厚 9.5 不燃 RC CB直張り 継目処理 下張CB-R 厚12.5共	310.	m ²			
ライニング 壁普通硬質 せっこうボード 張り(CB-F)	厚 9.5 不燃 鋼製 木 ポード 下地 継目処理 下張CB-R 厚12.5共	1.4	m ²			
ライニング 壁普通硬質 せっこうボード 張り(CB-F)	厚 9.5 不燃 鋼製 木 ポード 下地 下地張り 下張CB-R 厚12.5共	130.	m ²			
壁 けい酸 カルシウム板張り	タイク 2ノズル 0.8FK 厚 5 鋼製 木 ポード 下地 突付け	117.	m ²			
壁ビニルクロス張り	不燃 ポード 面 木目調	157.	m ²			
壁音響調整板	スグ 石膏板 厚8.0 有孔加工 不燃不燃不燃裏面貼 グ ラスウール厚25 32kg/n8 木胴縁 杉 縦断30×45@450共	159.	m ²			
壁音響調整板	スグ 石膏板 厚10.0 有孔加工 不燃不燃不燃裏面貼 グ ラスウール厚25 32kg/n8 木胴縁 杉 縦断30×60@900共	126.	m ²			
明仕室内の床下 充填	厚50.0kg/n8	874	m ³			
壁グ ラスウール 張り	厚25 32kg/n8 厚手方 グラスウール張り	30.4	m ²			
壁 硬質ウレタンフォーム 吹付	厚25 A種IH	2,375.	m ²			
耐火間仕切	片面 CB-F 厚21.0+21.0 軽鉄壁下地 90形 18時間耐火	154.	m ²			
耐火間仕切	両面 CB-F 厚9.5+CB-F 厚12.5 軽鉄壁下地 90形 18時間耐火	1,477.	m ²			
耐火間仕切 四周処理		2,410.	m			

無孔板については、グラスルは不要と考えて宜しいでしょうか。	
-------------------------------	--

内装		内部		外部		備考	
品名	数量	単位	単価	金額	備考		
鋼製床組	高さ1000 根太組 29×40×74×11.2 @800 大引組 50×50×11.6 @800 支脚組 21×4×301 @200	121.	m				
鋼製床組	高さ833 根太組 29×40×74×11.2 @800 大引組 50×50×11.6 @800 支脚組 21×4×301 @200	1.	m				
鋼製床組	高さ667 根太組 29×40×74×11.2 @800 大引組 50×50×11.6 @800 支脚組 21×4×301 @200	1.	m				
鋼製床組	高さ500 根太組 29×40×74×11.2 @800 大引組 50×50×11.6 @800 支脚組 21×4×301 @200	1.	m				
鋼製床組	高さ333 根太組 29×40×74×11.2 @800 大引組 50×50×11.6 @800 支脚組 21×4×301 @200	1.	m				
鋼製床組	高さ167 根太組 29×40×74×11.2 @800 大引組 50×50×11.6 @800 支脚組 21×4×301 @200	1.	m				
ビニール床	高さ40	104.	m				
防塵壁・防塵立上り	防塵型水性珪 布貼指板防塵塗料	6.2	m				
壁骨管周壁板	1/2合板 厚12 無孔板 1/2の共用 200×200×12mm 1000×1000mm		m				

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

- 18 内訳書 壁音響調整版について、無孔板にスガ石膏板 厚10.0 有孔加工の記載がございます。
こちらは誤記と考えると宜しいでしょうか。

誤記になります。

建築工事 細目別内訳 233

B 室内装飾工事		内装		内装		備考	
名 称	機 要	数 量	単 位	単 価	金 額		
壁紙貼付	高さ 100 根太板 29×40×74×11.2 4000 大巾紙 50×50×11.6 4000 支持層 20×→→ 301 4000	121	㎡				
壁紙貼付	高さ 833 根太板 29×40×74×11.2 4000 大巾紙 50×50×11.6 4000 支持層 20×→→ 301 4000	1	㎡				
壁紙貼付	高さ 667 根太板 29×40×74×11.2 4000 大巾紙 50×50×11.6 4000 支持層 20×→→ 301 4000	1	㎡				
壁紙貼付	高さ 500 根太板 29×40×74×11.2 4000 大巾紙 50×50×11.6 4000 支持層 20×→→ 301 4000	1	㎡				
壁紙貼付	高さ 333 根太板 29×40×74×11.2 4000 大巾紙 50×50×11.6 4000 支持層 20×→→ 301 4000	1	㎡				
壁紙貼付	高さ 167 根太板 29×40×74×11.2 4000 大巾紙 50×50×11.6 4000 支持層 20×→→ 301 4000	1	㎡				
2 二層板木	高さ 40	104	㎡				
外周壁面立上げ	細目別内訳 16 形相似品 16 形相似品	6.2	㎡				
壁音響調整版	寸法板 厚12 無孔板 1/4寸厚板 25×25×厚25 32g/㎡ 木質板 厚 10.0 有孔加工		㎡				

建築工事 細目別内訳 234

B 室内装飾工事		内装		内装		備考	
名 称	機 要	数 量	単 位	単 価	金 額		
壁紙貼付	高さ 100 根太板 29×40×74×11.2 4000 大巾紙 50×50×11.6 4000 支持層 20×→→ 301 4000	121	㎡				
壁紙貼付	高さ 833 根太板 29×40×74×11.2 4000 大巾紙 50×50×11.6 4000 支持層 20×→→ 301 4000	1	㎡				
壁紙貼付	高さ 667 根太板 29×40×74×11.2 4000 大巾紙 50×50×11.6 4000 支持層 20×→→ 301 4000	1	㎡				
壁紙貼付	高さ 500 根太板 29×40×74×11.2 4000 大巾紙 50×50×11.6 4000 支持層 20×→→ 301 4000	1	㎡				
壁紙貼付	高さ 333 根太板 29×40×74×11.2 4000 大巾紙 50×50×11.6 4000 支持層 20×→→ 301 4000	1	㎡				
壁紙貼付	高さ 167 根太板 29×40×74×11.2 4000 大巾紙 50×50×11.6 4000 支持層 20×→→ 301 4000	1	㎡				
2 二層板木	高さ 40	104	㎡				
外周壁面立上げ	細目別内訳 16 形相似品 16 形相似品	6.2	㎡				
壁音響調整版	寸法板 厚12 無孔板 1/4寸厚板 25×25×厚25 32g/㎡ 木質板 厚 10.0 有孔加工		㎡				

- 19 内訳書 A3-01 A10-2 天井仕上GWB(2)について、落下防止ワイヤ設置と記載がございますが RC下地にボタワッシャー留となっているため、どのようなものを見込めば宜しいでしょうか。
ご指示下さい。

FPファスナー同等を見込んで下さい。

- 20 内訳書 A18-02 A18-03 厨房機器について、B29ラックインカートの数量に差異がございます。
内訳書を正にして宜しいでしょうか。ご指示下さい。

図面を正として下さい。